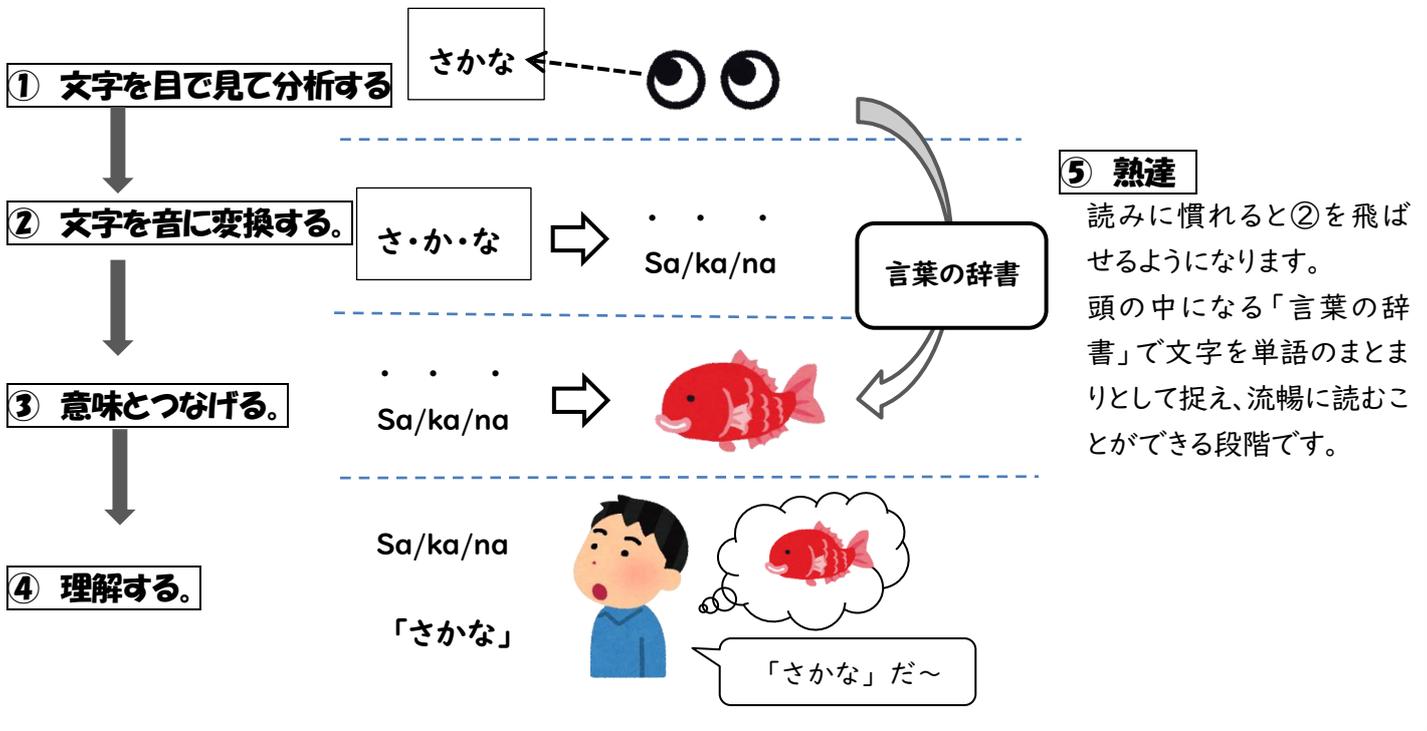




# はばたき TEA TIME

私たちは文章を読み、内容を理解することで新たな知識を得ることができます。今回は、文字を読んで単語を理解するまでの過程をご紹介します。

## 文字を読むまでの流れ ～「さかな」の例～



はばたきでは、言葉遊びを通して文字を読んだり言葉を増やしたりしています。言葉遊びの一部をご紹介します。ご家庭でもお試しください。

### ☆音の数を意識する☆

【リズム言葉】

50音は拍手 小さな「っ」は拳 で表現します。「ねこ」 「ねっこ」

【ジャンケンゲーム】

グーで勝ったら「グ・リ・コ」 パーは「パ・イ・ナ・ツ・プ・ル」 チョキは「チ・ヨ・コ・レ・イト」と進むゲーム。

※ジャンケンに限らず、言葉の文字数だけジャンプしたり、言葉の数だけすごろくを進めたりしても楽しめます。

昔からある遊びには、音韻意識を育てるものたくさんあります。



### ☆音の操作をする☆

【しりとり】普通のしりとり以外に、2文字目の言葉でしりとり(やさい⇒さいころ⇒いもほり)などの応用もできます。

※しりとりができると読み書きに必要な音韻処理は獲得できていると考えます。

【逆さ言葉】「くるま」の反対は⇒「まるく」

【〇抜き言葉】「いるか」の「る」を抜くと⇒「いか」

### ☆語彙を増やす☆

【ことばあつめ】「あ」のつく言葉は?⇒アイス、あんこ、 ※新聞から探す、スーパーで買い物しながら探すなども◎ 習った漢字からつながりのある言葉を広げていくのも有効です。「馬」⇒「馬車」「四足歩行」「群馬」「ニンジン」

### ☆言葉をまとまりでとらえる☆

【言葉探し】

とありさほくもみでこおろぎすおばった ⇒ とありさほくもみでこおろぎすおばった

動作化したり、好きなものから言葉を広げたりと楽しく学ぶ工夫をしています!

